

アジェンダ 21 かながわ環境活動支援コーナー講師一覧(平川)

番号	分野	内容	講師名
1	廃棄物、エネルギー	<p>「持続可能だった江戸時代」</p> <p>江戸時代は、庶民が歌舞伎、浮世絵といった文化を享受しながら、西洋でもできなかった、資源が枯渇しない、地球温暖化しない、持続可能な社会を形成していました。それを支えていたビジネスの売り声とともに面白く紹介します。</p>	平川良信
2	エネルギー、廃棄物	<p>「環境先進国デンマーク」</p> <p>デンマークは、1973年の石油危機から、再生可能エネルギーに取組み、GDPを増やしながらCO₂を削減することに成功した国です。講師がデンマークを視察した結果をもとに、世界一産業の風力発電、バイオガス発電+地域暖房、麦わら地域暖房、薪を高度化した木質ペレット、リユース用ペットボトル等の先進的な取組みを紹介します。</p>	平川良信
3	地球温暖化	<p>「地球温暖化と異常気象」</p> <p>昨年は、最高気温記録が更新され、大雨被害が相次ぎ、フィリピンでは猛烈な台風による大きな被害がありました。地球温暖化により、そのような異常気象は今後どうなるか、国連機関 IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第5次報告書に基づく、地球温暖化の状況や将来予測も含めて説明します。</p> <p>（講師：気象予報士学科試験合格）</p>	平川良信
4	エネルギー（省エネ）	<p>「家庭の省エネ」</p> <p>家庭のCO₂排出の多いのは、車、給湯、暖房。電力消費で多いのは、冷蔵庫、照明、テレビ、エアコン。それぞれの省エネ対策を、何が一番得か等、クイズを交えわかりやすく説明します。</p> <p>（講師：省エネルギーセンター認定 家庭の省エネエキスパート）</p>	平川良信
5	エネルギー（創エネ）	<p>「欧州の風力発電ノウハウに学ぶ」</p> <p>日本では、出力変動する風力発電は余り導入できないとされ、発電電力量はわずか0.4%。一方、欧州では、デンマーク30%、ポルトガル22%、スペイン16%等、桁違いに大きい。その違いは何によるものか、欧州はどのように考えて、どのようなノウハウをつかんでそれを実現したのか、10年以上遅れている日本はどうすべきか等、説明します。</p>	平川良信